

避難情報

内水はん濫については、国土交通省、気象庁、大阪府からの情報や、市からの避難情報に基づいて危険を察知した場合は、身の安全のため、早期の避難を行いましょ。

避難行動要支援者の避難にご協力を！

介護を要するお年寄りや障がいのある人は、特に早めの避難が必要となります。地域みんなで協力し合い、安否の確認や呼びかけなど手助けしましょう。

また、避難行動要支援者の避難がスムーズに行えるよう、日頃からの声かけや状態の把握など、地域ぐるみのご協力をお願いします。

避難行動の種類

避難行動には、「立ち退き避難」(水平避難)と「屋内安全確保」(垂直避難)があります。

「立ち退き避難」(水平避難)

自宅等から避難所や安全な場所へ移動する避難行動。

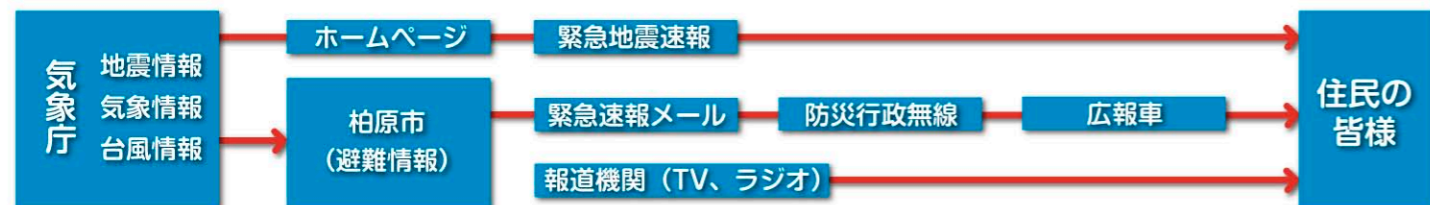


「屋内安全確保」(垂直避難)

自宅等建物の上層階に留まり、安全を確保する避難行動。



避難関連情報の伝達経路



情報の入手方法

河川防災情報【大阪府】

<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/>

XRAIN 雨量情報【国土交通省】

<http://www.river.go.jp/x/>

解析雨量・降水短時間予報【気象庁】

<https://www.jma.go.jp/jp/kaiikotan/>

防災情報メール【大阪府】

地域に発表された気象情報や避難情報などの防災情報をメールで携帯電話にお知らせします。右のQRコードを読み込むか次のアドレスを入力し、空メールを送信してください。



touroku@osaka-bousai.net

川の防災情報【国土交通省】

雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で見ることができます。右のQRコードを読み込むか次のURLにアクセスしてください。



<http://i.river.go.jp/>

内水ハザードマップ



内水ハザードマップの掲載 URL
<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/gensai/>



QRコード



いざというときのために備えましょう！

災害対策



情報収集、避難準備



柏原市 内水ハザードマップ 目次

1. 浸水発生の仕組み	P 1
2. 大雨時の気象情報	P 2
3. 避難時の心得	P 3
4. 浸水被害から家屋や家財を守る	P 4
5. 避難所一覧	P 5
6. 内水ハザードマップ	P 5
柏原地区 1	P 6
柏原地区 2	P 7 - 8
柏原地区 3	P 9 - 10
柏原地区 4・国分地区 1	P 11 - 12
国分地区 2	P 13 - 14
国分地区 3	P 15 - 16
国分地区 4	P 17
7. 日頃からの備え	P 18

「柏原市 内水ハザードマップ」の発刊にあたって

平素から、市民の皆様には本市の防災行政の推進に、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市では、近年、各地で相次ぐ台風や集中豪雨などによる被害に備え、市民の皆様の安全・安心を確保するため、昨年4月に「柏原市総合防災マップ」の改訂版を発刊いたしました。

このマップには地震、土砂災害、洪水などの災害に関する情報が記載されております。大雨により大和川がはん濫し堤防を越えることや、堤防が崩れることで洪水（外水）が発生することにより、柏原市域内で浸水となる想定区域を色別しております。

この度、この「柏原市総合防災マップ」に加えて、既存の下水道管や水路などの排水能力を上回った大雨が降った場合に発生する内水の被害を浸水想定区域図として図示した「柏原市 内水ハザードマップ」を新たに発刊いたしました。

つきましては、「柏原市総合防災マップ」とともに、「柏原市内水ハザードマップ」を各ご家庭でご確認いただき、自宅やその周辺での内水による浸水の危険性を把握し、いざという時、皆様自身で取組む「自助」や、周囲の方々と力を合わせて取組む「共助」の避難行動にお役立ていただきますことを、お願いいたします。

平成31年4月

柏原市長 富宅 正浩



1. 浸水発生の仕組み

浸水には、川の堤防が壊れたり堤防から水が溢れたりして発生するはん濫（外水はん濫）と、降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなり発生するはん濫（内水はん濫）があります。

内水はん濫

下水道施設や水路などの排水能力を上回る大雨による浸水や、川の水位が高くなり雨水を放流できず、マンホールや雨水ますなどから溢れておこる浸水。

洪水（外水はん濫）

川の堤防が壊れたり、堤防から水が溢れたりして発生する浸水。

柏原市 内水ハザードマップ

柏原市総合防災マップ

2. 大雨時の気象情報

<p>雨が強くなると・・・</p> <p>注意報</p>	<p>大雨が降り続くと・・・</p> <p>警報</p>	<p>さらに激しい大雨が続くと・・・</p> <p>特別警報</p> <p>非常事態</p> <p>ただちに命を守る行動をとる！</p>
<p>大雨・洪水注意報</p> <p>災害が起こるおそれがある場合に、その旨を注意して行う予報。</p>	<p>大雨・洪水警報</p> <p>重大な災害の起こるおそれがある場合、その旨を警告して行う予報。</p>	<p>大雨特別警報</p> <p>重大な災害の起こるおそれが著しく大きい場合、その旨を警告して行う予報。</p>

住民の皆様取るべき行動

<p>最新の情報に注意して、災害に備えた早めの準備を！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気象情報や外の様子に注意する。 ・非常用持出品や避難所、避難経路を確認する。 ・窓や雨戸など家の外を点検する。 	<p>浸水する前に早めの避難行動を！</p> <p>市からの避難情報に注意し、避難情報が発令されたときは直ちに避難行動を行う。</p>	<p>周囲の状況に応じた行動を！</p> <p>「家の位置や構造」、「既に浸水が発生しているのか」など周囲の状況に応じた行動を行う。</p>
--	---	--

柏原市総合防災マップも合わせて確認しましょう

総合防災マップには、河川の浸水範囲や、地震・土砂災害の情報を記載しています。

大雨が長時間続くと、河川がはん濫するおそれがあります。内水ハザードマップと合わせて、河川の浸水範囲も確認しましょう。



3. 避難時の心得

避難は浸水が始まる前に！自主避難、徒歩が原則です。

<p>動きやすい服装で！ 避難は運動靴で！</p> <p>長靴では水が入ると動きにくくなります。</p> 	<p>避難は二人以上で！</p> <p>一人だと、いざという時に助け合えません。</p> 	<p>助け合って避難を！</p> <p>高齢者や、身体の不自由な方等は皆で助け合って避難しましょう。</p> 	<p>避難は徒歩で！ 自動車は使わない！</p> <p>道路が冠水するとエンジンが止まるおそれがあります。</p> 
---	---	--	--

こんな場所には注意しましょう。

<p>地下は危険です！</p> <p>地下では外の様子がわかりません。地上が冠水すると一気に水が流れ込んできます。</p> 	<p>マンホールや水路の周辺</p> <p>やむを得ず夜間に避難しなければならなくなった場合、転倒や側溝への転落に十分注意をしましょう。</p> 	<p>地下道、地下歩道</p> <p>道路が冠水するとエンジンが止まるおそれがあります。</p> 	<p>がけ地は危険！</p> <p>大雨が降ると崩れ落ちるおそれがあります。がけの近くに住宅がある場合は、早めに避難を心がけましょう。</p> 
--	---	--	--

もし、逃げ遅れたら…

浸水が始まり、立ち退き避難が危険と感じた場合は、自宅や近くの建物の2階以上に避難し、水が引くのを待ちましょう。

また電話や懐中電灯などで居場所を知らせ、救助を待ちましょう。




4. 浸水被害から家屋や家財を守る

水深が浅い段階では、ご家庭にあるものを使って、家屋への水の流入を防ぐことができます。玄関や通気口に浸水防止を行いましょう。


家屋を守る

土のう



出入りに土のうを使用し、浸水を防ぎます。

止水板



出入りに長めの板を使用し、浸水を防ぎます。

いざというときに、浸水被害を防ぐためには

浸水が浅い場合は、家庭にあるものを使って、水の浸入を減少させることができます。

水を入れたビニール袋、段ボール箱とレジャーシートの組合せ



ポリタンクとレジャーシートの組合せ




プランターとレジャーシートの組合せ




家財を守る

家財を水に浸からないように高い場所へ移動しましょう。


通帳・保険証など




電化製品など



アルバムや写真など



数日分の衣類



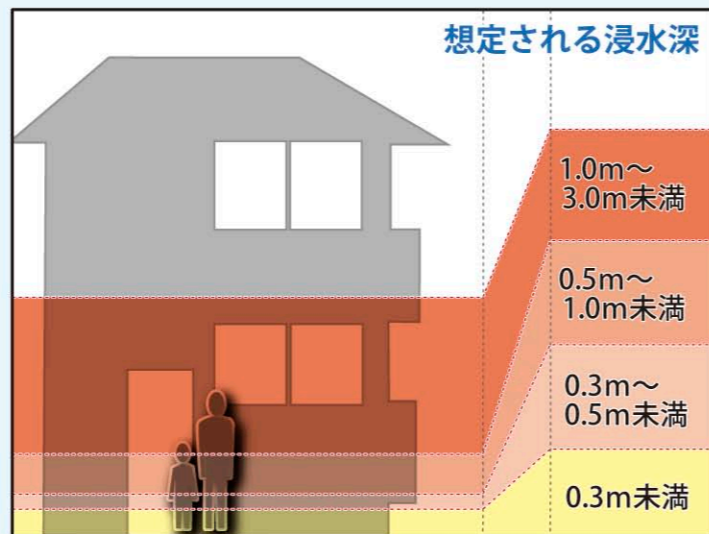
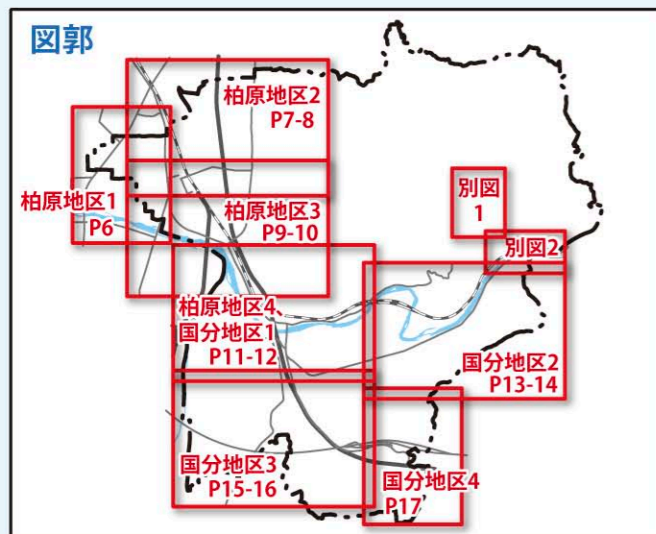
5. 避難所一覧

No	施設名	住所	No	施設名	住所
1	東大阪大学柏原高等学校	本郷5-993	26	市民文化会館(リビエールホール)	安堂町1-60
2	柏原西幼稚園	大正3-9-19	27	歴史資料館	高井田1598-1
3	柏原西保育所	大正3-8-8	28	大阪府立修徳学院	高井田809-1
4	柏原西コミュニティ会館	大正3-9-20	29	大阪府立柏原東高等学校	高井田1015
5	柏原小学校	大正1-9-53	30	堅上合同会館	雁多尾畑4812-1
6	勤労者センター(K.I.ホール)	大正2-10-1	31	堅上中学校	雁多尾畑5905
7	柏原南コミュニティ会館	古町2-8-38	32	堅上小学校	雁多尾畑5955
8	自立支援センター(はばたき)	本郷3-9-62	33	堅上コミュニティ会館	青谷2072
9	柏原中学校	堂島町1-28	34	玉手小学校	円明町1-1
10	かしわらっ子はぐみセンター	堂島町1-23	35	玉手幼稚園	円明町1-1
11	公民館・図書館(文化センター)	上市4-1-27	36	玉手地域コミュニティ会館	玉手町9-1
12	柏原東小学校	大県1-8-5	37	玉手中学校	玉手町20-17
13	法善寺保育所	法善寺3-801	38	円明保育所	玉手町12-30
14	堅下北小学校	法善寺4-359-5	39	市立体育館(柏原オーエンスアリーナ)	玉手町25-80
15	堅下北幼稚園	法善寺4-348-1	40	国分合同会館	国分本町2-7-2
16	堅下北コミュニティ会館	法善寺4-348-1	41	国分幼稚園	国分本町6-1-23
17	堅下北中学校	平野2-403-1	42	国分小学校	国分本町6-11-4
18	堅下小学校	平野2-1-5	43	国分保育所	国分本町6-11-28
19	堅下幼稚園	平野2-2-9	44	国分東コミュニティ会館	国分本町7-4-78
20	堅下保育所	平野1-6-2	45	国分中学校	国分本町7-1-20
21	堅下合同会館	大県3-9-19	46	国分東小学校	国分東条町3704-1
22	健康福祉センター(オアシス)	大県4-15-35	47	株式会社国分工場研修センター	国分市場1-8-34
23	堅下南中学校	安堂町878	48	旭ヶ丘小学校	旭ヶ丘3-4896
24	堅下南小学校	安堂町710	49	学校法人玉手山学園	旭ヶ丘3-11-1
25	市立第二体育館(柏原オーエンス第二アリーナ)	安堂町9-20	50	老人福祉センター(やすらぎの園)	旭ヶ丘1-9-30

避難の際には、市から発表される避難所開設情報を確認してください。
(連絡先: 柏原市役所 072-972-1501)

6. 内水ハザードマップ

下の図郭により、想定される浸水深を見て自宅周辺で予測される被害の有無、程度を確認しましょう。
また、内水ハザードマップであなたの家から安全に避難できる避難所を必ず確認しましょう。

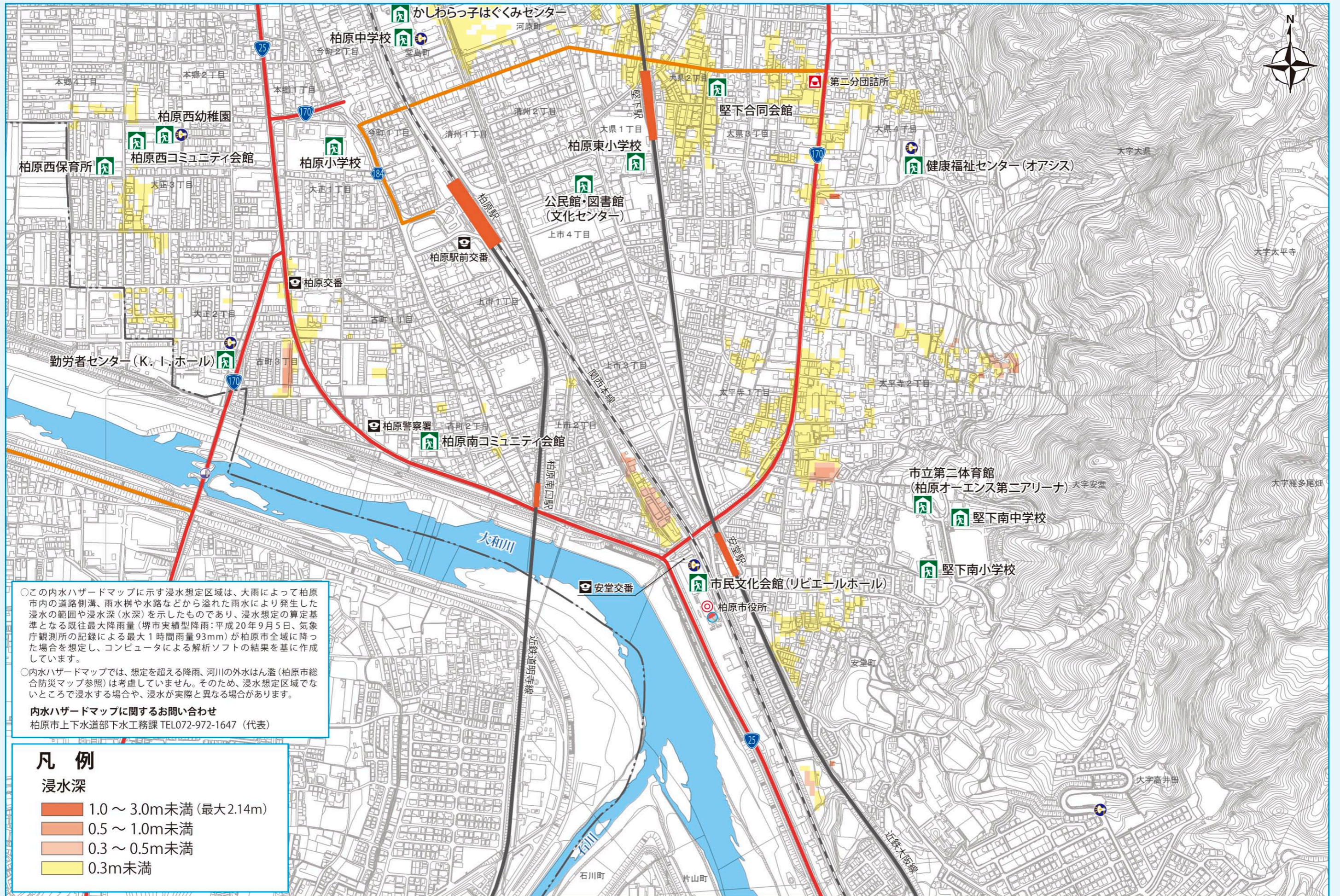


柏原地区 1

- 凡例: 指定避難所 (指定避難所), 警察 (警察), 雨量観測所 (雨量観測所)
- 市役所 (市役所), 消防 (消防), (土砂災害テレメータ)
- 病院 (病院), 水位観測所 (水位観測所), 屋外スピーカー (屋外スピーカー)
- アンダーパス (アンダーパス)



- 凡例
- 指定避難所
 - 警察
 - 雨量観測所 (土砂災害テレメータ)
 - 市役所
 - 消防
 - 屋外スピーカー
 - 病院
 - 水位観測所
 - アンダーパス



○この内水ハザードマップに示す浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水樹や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深(水深)を示したものであり、浸水想定算定基準となる既往最大降雨量(堺市実績型降雨:平成20年9月5日、気象庁観測所の記録による最大1時間雨量93mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。

○内水ハザードマップでは、想定を超える降雨、河川の外水はん濫(柏原市総合防災マップ参照)は考慮していません。そのため、浸水想定区域でないところで浸水する場合や、浸水が実際と異なる場合があります。

内水ハザードマップに関するお問い合わせ
 柏原市上下水道部下水工務課 TEL072-972-1647 (代表)

- 凡例**
- 浸水深**
- 1.0 ~ 3.0m未満 (最大2.14m)
 - 0.5 ~ 1.0m未満
 - 0.3 ~ 0.5m未満
 - 0.3m未満

柏原市 内水ハザードマップ 柏原地区4・国分地区1

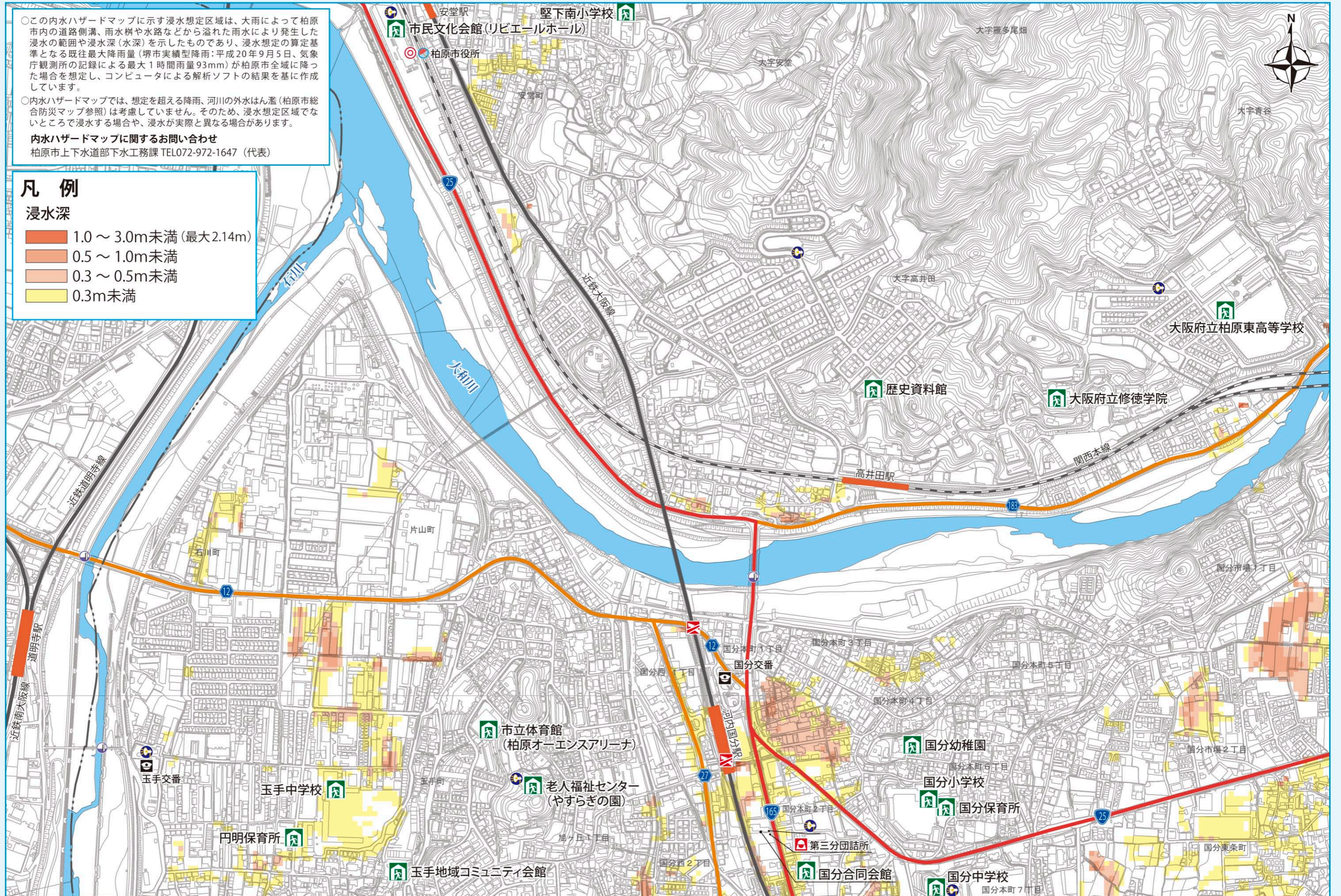
- 凡例
- 指定避難所
 - 警察
 - 雨量観測所 (土砂災害テレメータ)
 - 市役所
 - 消防
 - 屋外スピーカー
 - 病院
 - 水位観測所
 - アンダーパス

○この内水ハザードマップに示す浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水枡や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深(水深)を示したものであり、浸水想定算定基準となる既往最大降雨量(堺市実績型降雨:平成20年9月5日、気象庁観測所の記録による最大1時間雨量93mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。

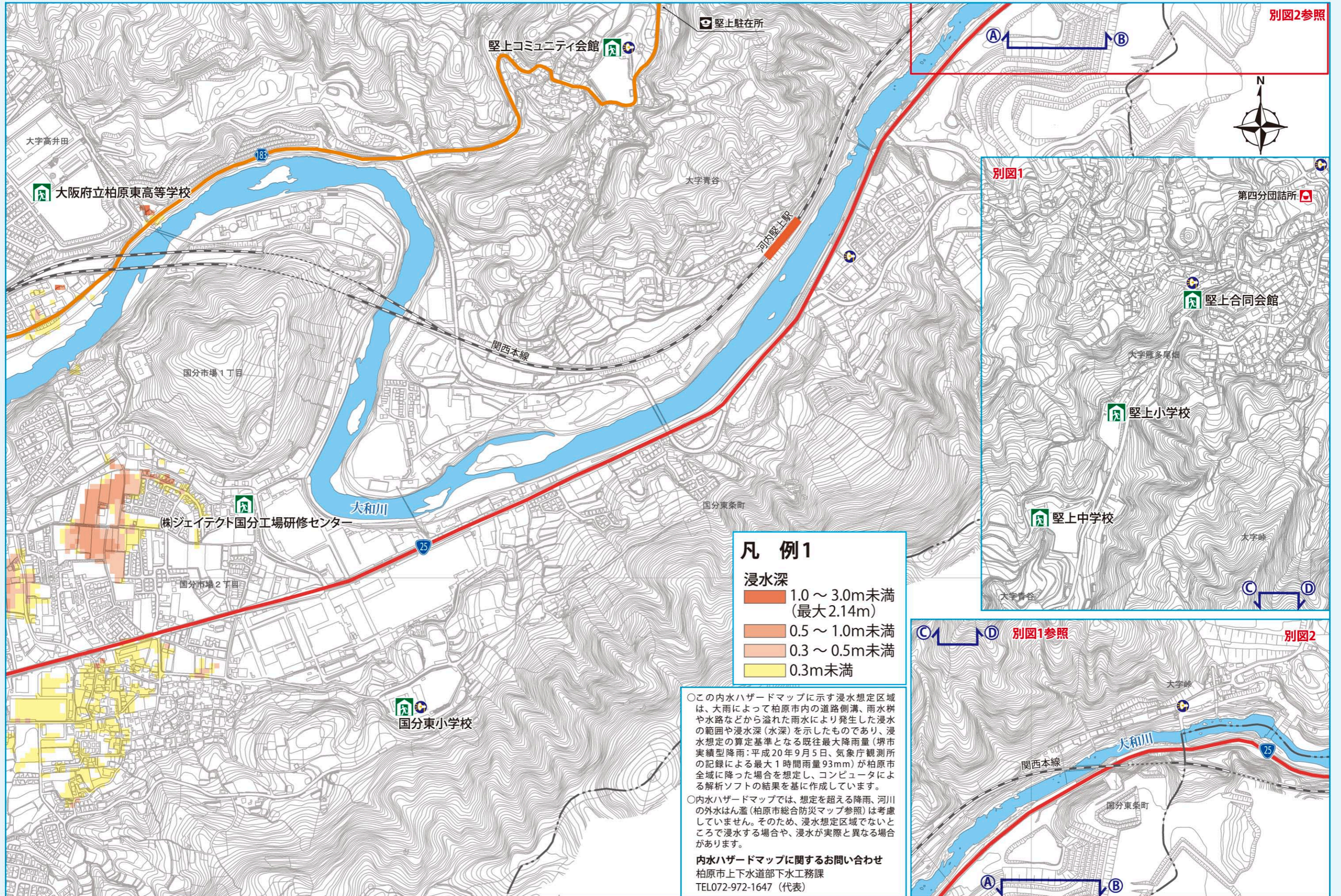
○内水ハザードマップでは、想定を超える降雨、河川の外水はん濫(柏原市総合防災マップ参照)は考慮していません。そのため、浸水想定区域でないところで浸水する場合や、浸水が実際と異なる場合があります。

内水ハザードマップに関するお問い合わせ
 柏原市上下水道部下水工務課 TEL072-972-1647 (代表)

- 凡例**
- 浸水深
- 1.0 ~ 3.0m未満 (最大2.14m)
 - 0.5 ~ 1.0m未満
 - 0.3 ~ 0.5m未満
 - 0.3m未満



- 凡例
- 指定避難所
 - 警察
 - 雨量観測所 (土砂災害テレメータ)
 - 市役所
 - 消防
 - 屋外スピーカー
 - 病院
 - 水位観測所
 - アンダーパス



凡例1

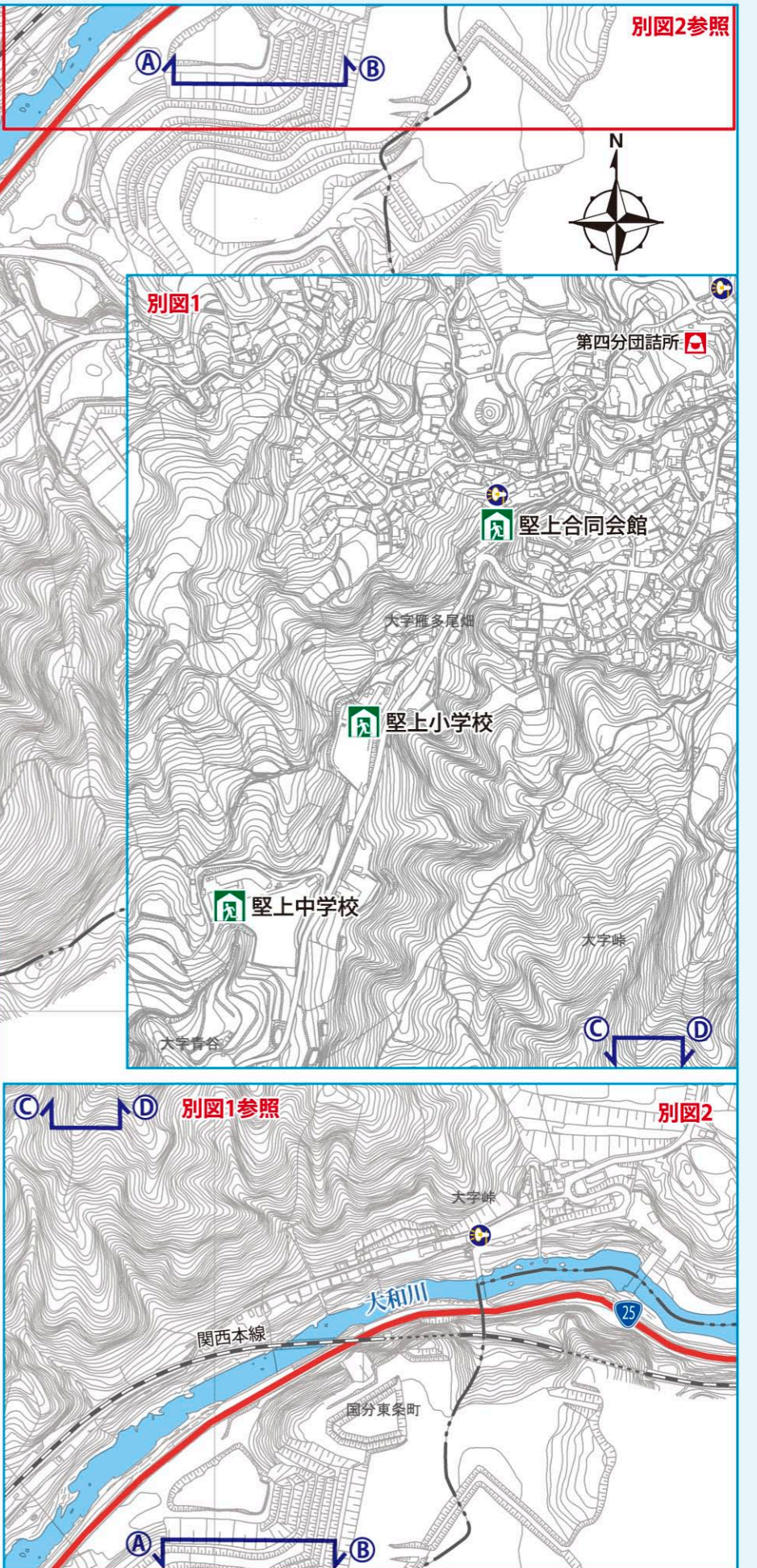
浸水深

1.0 ~ 3.0m未満 (最大2.14m)
0.5 ~ 1.0m未満
0.3 ~ 0.5m未満
0.3m未満

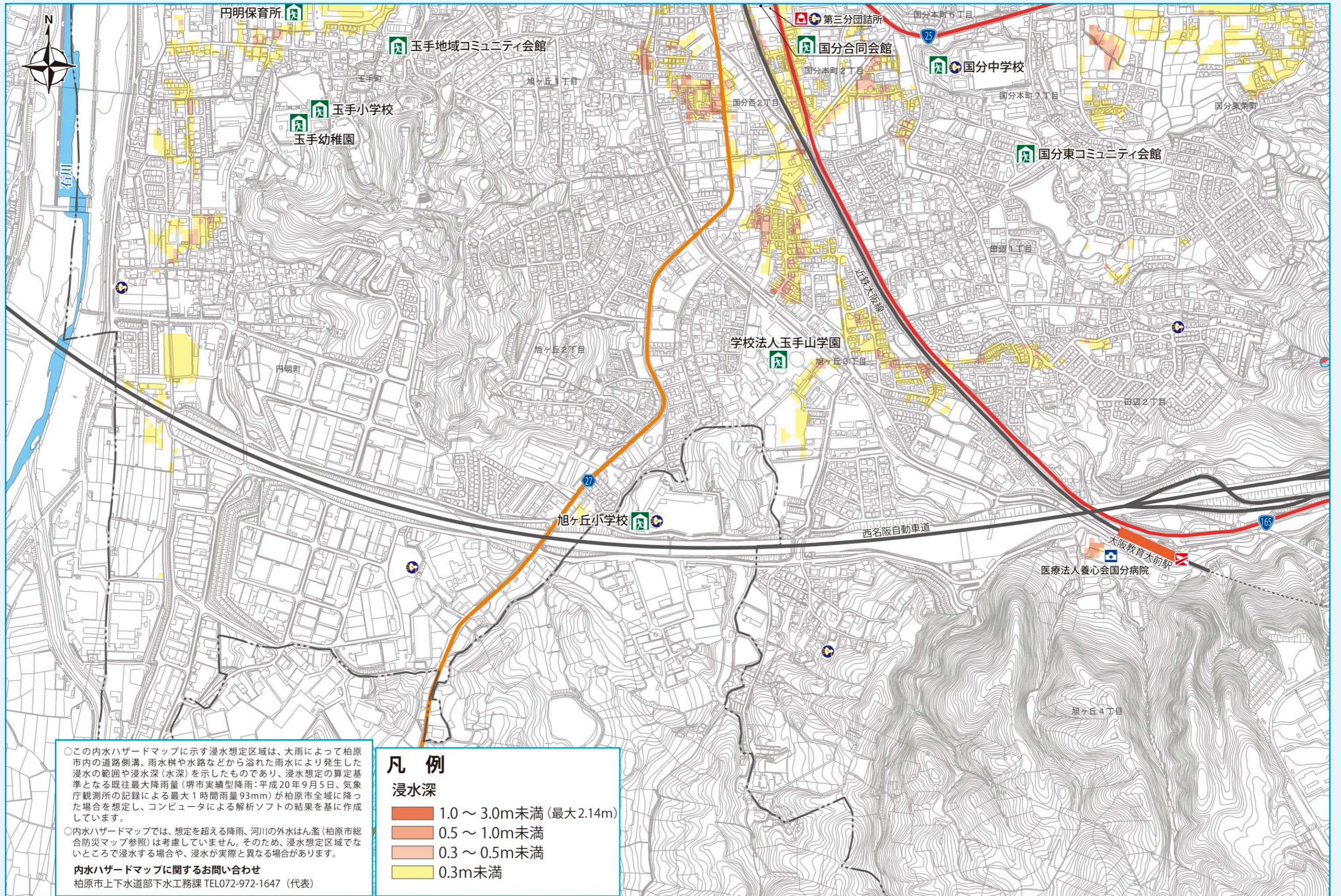
○この内水ハザードマップに示す浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水枡や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深(水深)を示したものであり、浸水想定算定の算定基準となる既往最大降雨量(堺市実績型降雨:平成20年9月5日、気象庁観測所の記録による最大1時間雨量93mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。

○内水ハザードマップでは、想定を超える降雨、河川の外水はん濫(柏原市総合防災マップ参照)は考慮していません。そのため、浸水想定区域でないところで浸水する場合や、浸水が実際と異なる場合があります。

内水ハザードマップに関するお問い合わせ
 柏原市上下水道部下水工務課
 TEL072-972-1647 (代表)



- 凡例
- 指定避難所
 - 警察
 - 雨量観測所 (土砂災害テレメータ)
 - 市役所
 - 消防
 - 屋外スピーカー
 - 病院
 - 水位観測所
 - アンダーパス



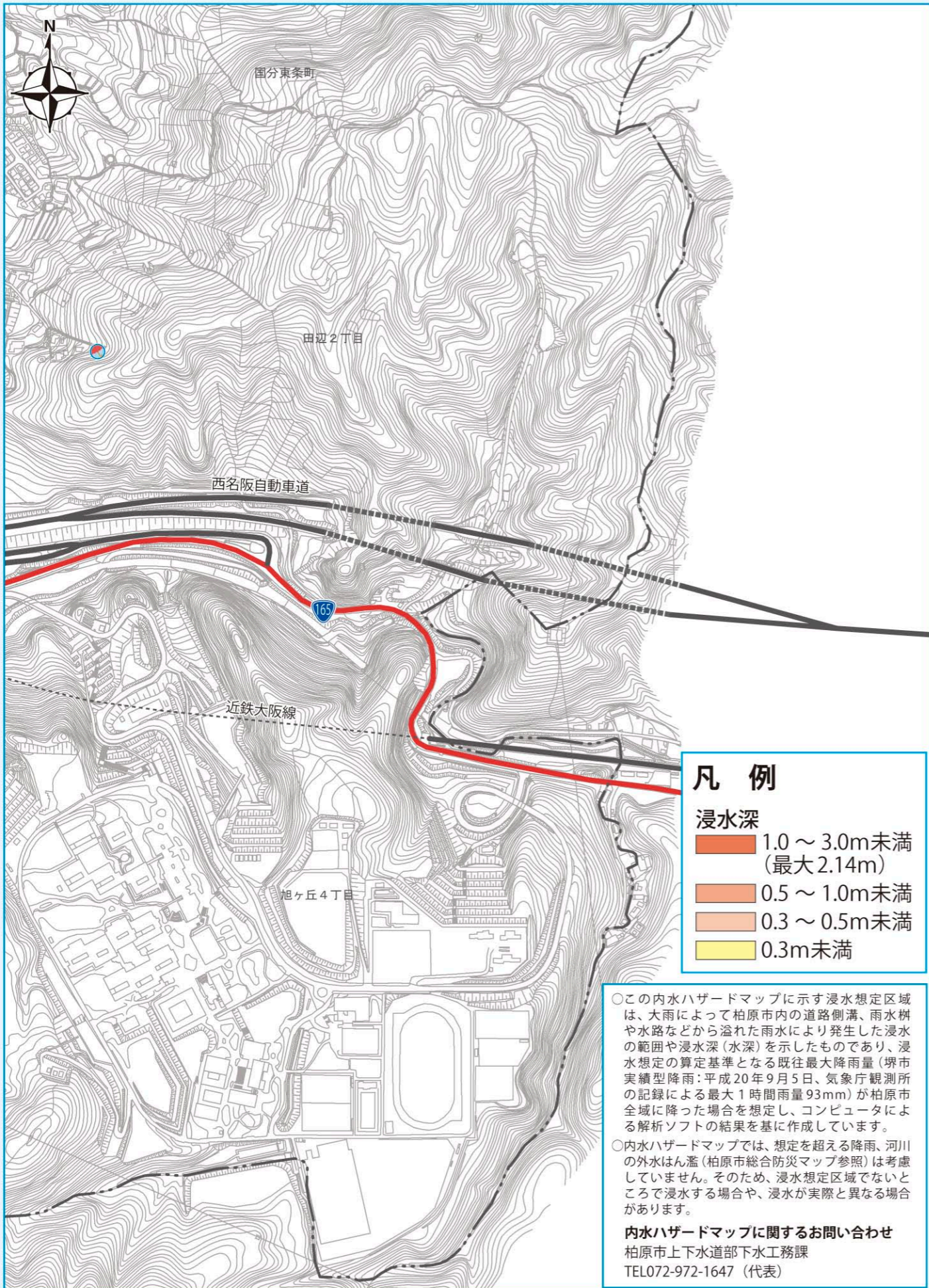
○この内水ハザードマップに示す浸水想定区域は、大雨によって柏原市内の道路側溝、雨水樹や水路などから溢れた雨水により発生した浸水の範囲や浸水深(水深)を示したものであり、浸水想定は算定基準となる既往最大降雨量(堺市実績型降雨:平成20年9月5日、気象庁観測所の記録による最大1時間雨量93mm)が柏原市全域に降った場合を想定し、コンピュータによる解析ソフトの結果を基に作成しています。

○内水ハザードマップでは、想定を超える降雨、河川の外水はん濫(柏原市総合防災マップ参照)は考慮していません。そのため、浸水想定区域でないところで浸水する場合や、浸水が実際と異なる場合があります。

内水ハザードマップに関するお問い合わせ
 柏原市上下水道部下水工務課 TEL072-972-1647 (代表)

- 凡例**
- 浸水深**
- 1.0 ~ 3.0m未満 (最大2.14m)
 - 0.5 ~ 1.0m未満
 - 0.3 ~ 0.5m未満
 - 0.3m未満

- 凡例
- 指定避難所
 - 警察
 - 雨量観測所 (土砂災害テレメータ)
 - 市役所
 - 消防
 - 屋外スピーカー
 - 病院
 - 水位観測所
 - アンダーパス



7. 日頃からの備え

日頃から災害に備え、家族や地域で話し合い、防災対策を行うことで、いざというときに大切な命を守ることができます。



非常持出品 (参考) 被災時・非常時に持ち出すもので、災害の初期段階をしのぐために必要なものです。出来るだけコンパクトにまとめて、玄関など場所を決めて準備しておきましょう。

<p>生活用品</p> <p>毛布、缶切り、ナイフ、ティッシュペーパー、ライターなど</p>	<p>非常食品</p> <p>乾パン、缶詰、栄養補助食品、飲料水など</p>	<p>衣料品</p> <p>衣類(上下着、靴下)、長袖、長ズボン、防寒用ジャケット、軍手など</p>
<p>貴重品</p> <p>現金(小銭も必要)、預金通帳、印鑑、保険証、免許証など</p>	<p>医薬・救急品</p> <p>鎮痛剤、常備薬、包帯、オムツ、生理用品など</p>	<p>避難用具</p> <p>懐中電灯、ラジオ、ヘルメット、予備電池など</p>

備蓄品 約1週間ほどを想定して、必要な備蓄品を備えておきましょう。

- 食料品**
レトルト食品(ごはん・おかゆ等)・インスタント食品、飲料水、など
- 生活用品**
給水用ポリタンク、カセットコンロ、ウェットティッシュ、ラップフィルム、ビニール袋、長靴など

ローリングストックについて

食材を買い置きして「食べ回しながら備蓄する」という考え方です。普段も食べることができて日持ちのする缶詰やレトルト食品などを購入し、期限が切れるものから消費し、半分消費した時点でまた、買い足すことで常に一定量を保って備蓄しておくことができます。

- 賞味期限切れで廃棄するなどの無駄がなく、在庫管理しやすい。
- 定期的に消費する事で非常食が日常化し、食べなれているものが非常食となる。
- 乳幼児や食品アレルギーのある人は、災害時でも安心して食事ができる。

